

カーボンフットプリント（ISO14067:2018準拠） Climate宣言

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE

EPD登録番号： SuMPO-EPD-2604-128-1

<https://ecoleaf-label.jp>

※Climate宣言は温室効果ガスの排出量をCO2換算値で示したものであり、EPDではありません。EPDは<https://ecoleaf-label.jp>を確認してください。

株式会社城南製鋼所

Jonan Steel Corporation

異形棒鋼

Deformed steel bars



GWP（カーボンフットプリント）

1003.92 kg CO₂eq

内訳	化石由来	1012.7	kg CO ₂ eq	100.9	%
	生物由来	-9.36	kg CO ₂ eq	-0.9	%
	土地利用および改変	0.56	kg CO ₂ eq	0.1	%
	航空機輸送		kg CO ₂ eq	0.0	%

製品・LCA情報

宣言単位

1t

システム境界 Cradle-to-Gate with options

製品の型式

主要仕様

SR235、SD295、SD345、SD390、SD490、MK785

EPDタイプ

グループ製品

特定サイト

加重平均値

LCIデータおよび算定に用いたその他のデータ

AIST-IDEA ver3.4

鉄スクラップ（日本鉄鋼連盟データ）

生物由来炭素の取り扱い

0/0アプローチ

EPD検証情報

登録番号

SuMPO-EPD-2604-128-1

検証番号

SuMPO-EPD-2604-128-1

検証合格日

2026/4/3

初版公開日

2026/4/10

検証有効期間

2031/4/2

検証方式

登録検証員による第三者検証

検証員

柳瀬真紀（合同会社ウイリデイスMEPエンジニアリング）

PCR情報

PCR名

建設用鉄鋼製品（中間財）

適用PCR番号

PA-180000-AJ-08

認定日等

2025年7月10日

レビューパネル委員長

松野 泰也（千葉大学）

生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO ₂ eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	-	-
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	-	-

※ SD295、SD345の加重平均データである。

EPDリンク

<https://ecoleaf-label.jp/epd/2952>

カーボンフットプリント（ISO14067:2018準拠）

Climate宣言

EPD登録番号： SuMPO-EPD-2604-128-1

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>

※Climate宣言は温室効果ガスの排出量をCO2換算値で示したものであり、EPDではありません。EPDは<https://ecoleaf-label.jp>を確認してください。

GWP (カーボンフットプリント)

		資材製造段階		施工段階		使用段階							解体段階				境界外	
						資材関連					光熱水関連							
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	C1	C2	C3	C4	D
気候変動 - 合計	kg CO ₂ eq	1.00E+02	2.43E+01	4.43E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.37E+02
気候変動 - 化石由来	kg CO ₂ eq	1.00E+02	2.42E+01	4.37E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.51E+02
気候変動 - 生物由来	kg CO ₂ eq	1.36E-02	4.40E-03	5.45E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-1.48E+01
気候変動 - 土地利用及び改変	kg CO ₂ eq	4.68E-02	2.40E-02	4.88E-01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00
気候変動 - 航空機輸送	kg CO ₂ eq	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.18E-08

LCA算定結果に関する説明

- ①間接影響として、JISQ20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、【D】境界外にその値を記載した。
計算に使用した鉄鋼製品のリサイクル率は、日本鉄鋼連盟が公開している推計値93.7%である。
また、計算に使用したスクラップ原単位は、鉄スクラップ（日本鉄鋼連盟データ）である。
- ②一部のスクラップ材の輸送に対して、PCRの輸送シナリオ（陸送200km、10tトラック）を適用した。
- ③アルゴンガスと液化酸素の輸送に対して、PCRの輸送シナリオ（都道府県内に閉じることが確実な輸送：100km）を適用した。
- ④廃棄物の廃棄方法については、PCRのシナリオに従った。また、製造段階で生じた不適合品については、廃棄処理ではなく同一製品のプロセス内でリサイクルされている。
- ⑤使用した電力の原単位は「電力, 日本平均, 2021年度」である。
- ⑥一次データの収集期間は2024年4月～2025年3月である。

Climate宣言について

この宣言は、ISO14025に準拠したEPDを作成するために実施されたLCAの算定結果に基づき、地球温暖化影響（カーボンフットプリント）のみを切り出して開示した宣言です。カーボンフットプリント以外の指標が、地球温暖化への影響と同等又はそれ以上の重要性を持つ可能性があり、本宣言の解釈及びコミュニケーションには細心の注意が必要です。この数値は、検証済みデータの一部を切り出したもので、宣言そのものはSuMPO環境ラベルプログラムで検証を受けたものではありません。ISO14025に準拠したEPDは右のQRから確認してください。

LCAに関連しない追加環境情報

ISO14001認定工場にて製造
（認定機関：日本検査キューエイ株式会社 登録番号：E2180）

問い合わせ先

事業者名・部署名 株式会社城南製鋼所 品質保証部 品質保証課
住所 埼玉県川口市領家5-11-13
メールアドレス/電話番号 048-223-3116

EPDリンク

